

(別紙4(2))

事業所名グループホームすずらん

## 目標達成計画

作成日: 平成 29 年 9 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	夜間は職員1人体制である為、急変された入居者が出た場合、対応に不安がある。	職員全員が迅速に必要な処置、管理者への連絡、救急車の要請等を行う事ができる。	市の出前講座による、心肺蘇生、AEDの取り扱い方などの救急救命の講座の定期的な受講。職員ミーティング時に、疾病についての勉強会を行う。	12ヶ月
2	35	夜間に災害が起きた際、職員1人体制である為、入居者の避難誘導が困難である。	確実に避難誘導ができるようになる。	消防署にも協力して頂き、夜間を想定した避難訓練を年2回行う。運営推進会議にて、地域の方にも協力を得られるように、呼びかける。	12ヶ月
3	29	年々、来苑されるボランティアの方が減ってきており、新たに発掘していく必要がある。	新規のボランティアさんを増やす。	市内の関係機関に問い合わせたり、地域の行事に参加したりして、情報を得る。また、職員の友人などに希望者がいないか聞いて頂く。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。